



南魚沼市長  
林 茂男

## 発刊にあたって

このたび、「南魚沼市民ガイドブック2020」を発刊することとなりました。これは、株式会社サイネックスと官民協働で発行したもので、作成費用に市の負担はなく、無償で市内全世帯へ配布することができました。発行のために広告の掲載にご協力いただきました企業や事業者の皆さまには、心から感謝し、お礼を申し上げます。

この市民ガイドブックには、南魚沼市の概要のほか、各種届出や申請手續のご案内、市内公共施設の情報などを掲載しておりますので、皆さまからご活用いただければ幸いです。

南魚沼市は、季節が移り変わることに山々などが美しい姿を見せる自然豊かな市で、冬には白銀の美しい世界が広がります。しかし、その一方で雪は厄介者として扱われており、「雪国」は今もなお負のイメージを持たれているのも事実です。市では雪を資源として捉え、「雪国ブランド」として市民の皆さまが誇りに思えるための取組を進めています。今後も、「若者が帰ってこられる、住み続けられる南魚沼」をめざして、山積する諸課題に真摯に「向き合い、皆さまが将来の南魚沼市に希望を持てる施策を進めてまいります。」

## 南魚沼市民憲章 (平成19年4月1日制定)

わたしたちのふるさととは、魚野川、越後三山と巻機山、カタクリの群生など、豊かな自然に恵まれています。先人たちは、この美しく、ときには厳しい自然と共存しながら、人を思いやり支えあう気持ちをはぐくみ、ふるさとの歴史を刻んできました。また、コシヒカリをはじめとする特産物とものづくりは、先人たちの知恵と努力の結晶です。

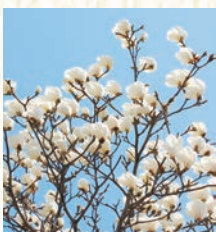
わたしたちは、先人たちが守り発展させてきたこの「人間・自然・ものづくり」をいつまでも大切に、明るく住みよいまちづくりを進めるよりどころとして、この憲章を定めます。

- わたしたち南魚沼市民は、人間を大切にします。
- わたしたち南魚沼市民は、自然を大切にします。
- わたしたち南魚沼市民は、ものづくりを大切にします。



市の花  
「カタクリ」

カタクリは、市内各所に群生し、長期間雪に閉ざされるこの地に、春の訪れを教えてくれるかれんな花です。控えめながら太陽に向かって力強く咲く姿は、希望にあふれる南魚沼市のイメージにふさわしく、市民にもなじみの深い花です。



市の木  
「コブシ」

コブシは、早春の野山に芳しい純白の花を咲かせ、可憐さとたくましさを併せ持つ木です。市内の広範囲に自生し、昔からコブシの花の咲くころから農作業が始まるといわれ、豊作の象徴としても喜ばれています。